

建築設備改善済報告書 記入例

建築基準法第12条第3項関係

青字箇所はお手元の改善済報告書と同じ内容を入力してください。

建築設備改善済報告書

中央区長 殿

改善済報告書を提出する年月日になります。未記入でかまいません。

令和 年 月 日

建築設備検査員 第 号
一級・二級建築士 第 123456 号

- この欄は検査者の会社名、氏名、住所、電話をご記入ください。
(個人の場合は、検査者氏名、住所、電話をご記入ください。)

氏名 建築設備(株) 設備太郎 (検査者の氏名を記入)
住所 東京都中央区築地1-1-1
電話 03-3546-5462

建物名称 建築設備ビル 1号館
所在地 東京都中央区築地1-1-1

報告書提出年月日 令和 5年 2月 1日
改善確認年月日 令和 5年 3月 30日

改善確認年月日から原則1ヶ月以内の場合のみ受付
できます。改修日と改善確認日は異なります。
改修日：改修業者等が是正箇所を改修した日
改善確認日：改修したものが正常に作動しているの
かを検査員が確認(検査)した日
ここに記入するのは改善確認日です。

定期検査報告書(昇降機以外の建築設備等)による下記の要是正事項については、裏面のとおり改善され、良好な状態に回復したことを確認しましたので報告します。

換気設備

各居室の換気量(法第28条2項及び3項の機械換気設備)に要是正あり

排煙設備

排煙口の排煙風量に要是正あり
排煙機の排煙風量に要是正あり

- 定期検査報告書を提出された際に該当した要是正項目が全て記載されます。
- 該当項目と裏面に記入する改善内容が一致するように記載してください。

非常用の照明装置

予備電源への切り替え及び器具の点灯状況並びに予備電源の性能に要是正あり
照度の状況に要是正あり
電池内蔵型蓄電池の充電ランプの点灯状況に要是正あり

給水設備及び排水設備

給水タンク等の通気管、水抜き管、オーバーフロー管等の設置状況に要是正あり

※ この報告書は一般財団法人 日本建築設備・昇降機センターで受付し、所管の特定行政庁へ回送します。

建築物基本番号 1-02-03-04-0005-6
中央区 1234
センター受付番号 012345

※ 青字箇所はお手元の改善済報告書と同じ内容を入力してください。

建築設備改善済報告書 裏面の記載要領

改善の方法（各設備ごとに記入してください。）

換気設備：

- ・ 具体的に改善した場所、改善方法、改善結果(測定結果)を記入してください。
- ・ 下記の風量不足の改善は必ず再測定し、別表を添付してください。
 - ① 1 (9) 無窓居室の換気量の改善報告
換気量を測定し、別表 1 換気状況評価表を添付してください。
 - ② 2 (13) 機械換気設備の換気量の改善報告
換気量を測定し、別表 2 換気風量測定表に記入し添付してください。

例) **フィルター清掃により改善を確認**
測定データは別表 1 による

排煙設備：

- ・ 具体的に改善した場所、改善方法、改善結果(測定結果)を記入してください。
- ・ 下記の風量不足の改善は必ず再測定し、別表 3、別表 3-2 又は別表 3-3 排煙風量測定記録表を添付してください。
1 (9)排煙機の排煙風量、1 (18) 排煙口の排煙風量、1(37)排煙口の排煙風量、1 (49) 給気送風機の給気風量及び 2 (24) 遮煙開口部の排出風速の改善報告

例) **改修工事により改善を確認**
測定データは別表 3 による

非常用の照明装置：

- ・ 具体的に改善した場所、改善方法、改善結果（測定結果）を記入してください。
- ・ 階数、場所(〇〇室、階段、廊下等)、光源の種類、改善方法（バッテリー交換、器具交換等）光源ごとの改善箇所数（合計〇〇箇所）を記入して下さい。
- ・ 2(2)照度の状況の改善報告
改善した照明装置による照度を測定し、光源の種類ごとの最低照度を枠内に記入することで、別表 4 照度測定表は添付省略できます。

例) **1 F 階段 白熱灯 バッテリー交換×1**
2 F 店舗A 蛍光灯 器具交換×5 店舗B 白熱灯 バッテリー交換×3
3 F 店舗C 白熱灯からLEDランプへ器具交換×5

白	熱	灯
蛍	光	灯
その他(LED ランプ)		

改善した中での最低照度を記入してください。最低値のみの記載で構いません。

給排水設備及び排水設備：

- ・ 具体的に改善した場所、改善方法、改善結果を記入してください。

例) **受水槽のオーバーフロー管の防虫網 取替により改善を確認**